

信飛新聞

明治六年三月

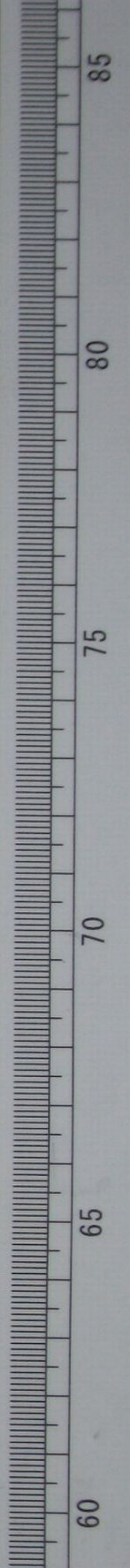
第四號



定價三錢

西垣文庫  
文庫 10  
7303  
2

5856





緒言

萬國往古ノ事蹟ハ各方歴史アリテ目瞭然タルヲ言ヲ待タス唯風  
土習俗ノ醇醜人事交際ノ得失現今活史ノ可愕可悲可笑可樂ヲ坐  
ナカラ通觀シテ銘々無限ノ大智識ヲ擴タルハ新聞誌ニ若クモノナレト  
云ヘル恭西人ノ旨ヲ取テ新聞ノ私局ヲ開クモノ都鄙遠近ニ錯出  
ス実ニ勸懲ノ良規ニシテ新智ヲ發スル之ニ加フルモノ無カルヘシ我  
筑摩縣管下ノ如キハ瑣々タル僻地ナレトモ亦宇宙間ノ一塊土ナレハ  
風土ノ醇醜人事ノ得失可愕可悲可笑可樂又可勸可懲モノ無キ  
ニアラス因テ此度會社ヲ結ヒ縣廳ノ許可ヲ乞ヒ公典俚諺ヲ問ハ  
ス見聞ニ隨ヒ收録シテ四方ニ布示ス是亦昭代開化ノ一斑ヲ見ルニ  
足ランカ

西垣文庫



信飛新聞第四號

明治六年三月

權令被任 筑摩縣參事從六位永山盛輝

先頃窮民救助或ハ學校元資ノ爲金穀若干ヲ出シタ

ルニヨリ左ノ通御賞典アリタリ

銀盃下賜 伊藤文七 木盃下賜 宮下權四郎

同 大池源重 同 大平慎吾

同 上條清治 同 原喜平

同 神田久藏 同 前澤伊平

同 伊那郡片桐村 同 河野村

同 諏訪郡上諏訪 小平源三郎 同 片桐久次郎

信飛新聞第四號



木盃下賜

伊那郡上穂村

小町谷英太郎

同

伊那郡赤須村

北澤八郎

同

赤須村

福澤彦四郎

同

林村

横前惣四郎

同

林村

大原伴衛

同

赤須村

原久平

同

同 片桐村青田

前澤金吾

同

同 石曾村

飯島弥一郎

同

同 同村内内葛高

下平兼造

同

同 同村

堀越與次衛

同

同 飯島町

林呀平

○竹内泰信上書云 一日筑摩郡蟻ヶ寄村ヲ過キ會姫

宮ノ社前ニ至リ拜礼シテ仰キ見ルニ如何ナル陋俗ノ

獻納セシニヤ男根女陰ノ像若干神前ニ供備シ又春画

ニ等シキ額面許多ヲ奉掲セリ其醜狀帝ニ人ヲシテ嘔

吐セシムルノミナラス實ニ神慮ヲ汗流スルノ甚シキ

者ト云ヘシ是レ思フニ姫宮ト云社号ニ附會シ何等ノ

妄説ヲ唱ルヨリ愚夫愚婦也レヲ信シ如斯ノ惡習ヲ為

スナルヘシ當地ノ俗カ、ル牽強附會ノ事多シ或ハ弓

賀社ヲオタカ様ト唱ヘテト竊トヲ持テ參詣シ或ハ三

宮神ニ杓子ヲ供スル等其弊似タリト虫モ末夕如此ノ

醜物ニアラス尚クハ文明開化ノ折カラ此醜態ヲ一洗

シ復夕餘痕ヲ留メサラシメ然後其由ヲ社前ニ揭示セ

ハ陋俗ヲ教導スルノ一端ニ度幾カラシカキ

右御採用アリテ神官并村吏へ命令アリテ社頭ノ醜物



一切取纏メ焼捨タリトゾ

○松本貫属中島這棄ハ天賦強記三歳ニテ九々ノ數ヲ  
暗誦シ嬉戯衆童ト異ナリ十二歳ニシテ算術ノ蘊奥ヲ  
極メ粗々經史ニ通シ前程殆ト不可量ノ才能有ケレハ  
里人皆神童ノ思ヒヲ為セリ然ルニ齡三十七ニシテ不  
幸ノ眼疾ニ罹リ遂ニ失明セシカ年来研究セシ算術及  
ト經史ヲ暗讀シテ人ヲ教テ倦マス數學ノ如キハ閻平  
閻立天元ノ術等總テ問題ニ應ムルコト影響ノ如ク毫  
モ違算アルコトナシ故ニ旧松本縣ニ於テ拔擢セラレ  
盲人ナカラモ會計局へ出仕シ又ハ議事院へ參與シ其

事務ヲ助ケシカハ名譽東西ニ亶キ受業ノモノ千餘人  
ニ及ヘリ近古警者才能ヲ以テ鳴ルモノ瑠檢技ノ國學  
高蘭亭ノ詩文等數輩ノ外又名譽ノ者ヲ聞カス中島氏  
ノ業ニ氏ニ此スレハ鄙述ニ似タリト虫モ目今國家日  
用ニ裨益アル其功却テ大ナルモノアリ世間ノ人榮々  
タル雙眼ヲ具シナカラ無智ニ陥リ笑ヲコノ盲士ニト  
ルナカレ

○筑摩郡藤井村農花岡玄二郎ト云者荒圃ヲ開墾セン  
トテ其土ヲ鋤ケルニ一塊物ヲ穿テ出セリ疾トリ見レ  
ハ孔方ノ糊着セルモノニテ放テ見ルニ尽ク古錢ニシ



テ古色愛スヘキナリ又穿ツニ數莖ノ緡錢ヲ得夕リ隨  
 テ穿テハ隨テ出テ若干ヲ得ルコト彼ノ赤木ノ犬カ發  
 掘セシ貨賤モ斯ヤアラント天ニ喜ヒ地ニ喜ヒ遂ニ獲  
 ルコト六千四百餘枚ニ及ヒ又扱テ秘スヘキニ非サレ  
 ハ速ニ廳ニ訴ヘ終ニソレヲハ賜リタリ其錢ヲ點檢ス  
 ルニ皆唐宋時代ノ古物ナリ噫此貨賤モ今聖代ノ化ニ  
 浴シ永ク土中ノ物トナラス也二郎ニ付シテ人間有用  
 ヲナセシモ奇ト云ヘシ

○安曇郡某小校教師語曰余會松本町一橋松屋某方ニ  
 宿ス主人一日其幼女ニ命シテ常盤津ナルモノヲ絃唱

セシニ柔舌嬌聲其詞百千言ニ至ルモ一ノ遺忘スルナ  
 シ声々相接シ絃々相應ス疾舒其節ヲ失ハス以テ賦才  
 ノ敏ニシテ授方ノ素アルヲ見ルヘシ年ヲ問ヘハ九才  
 就業ノ日ヲ問ヘハ五歳ノ春ナリト夫市街ノ俗多クハ  
 奢靡ヲ好ミ遊ヲ事トシ其母也ヲ能クシテ其子又之ヲ  
 能クス貂膝業ニ就キ鬢髮小成ス今也ヲ移シテ小校ノ  
 教科ヲ学ハシメハ何ソ成業ノ難キニアラニヤ人材ノ  
 及シカラサル推テ知ルヘシ然レトモ教導道ヲ異ニス  
 レハ達スル所遂ニ千里ノ差ヲナス誠ニ歎慨スヘシ年  
 既ニ長スル者ト虫モ餘暇学ニ從事セハ其業精熟ナラ



サレモ以テ其生子ノ賦才ヲ孕化スルニ足レリ所謂胎  
 教ナルモノ亦唯是ノミト實ニ其言以テ世上父母頂門  
 ノ一礎トイフヘシ  
 ○一友人祭文誦ニ與ヘレトテ書カレタル其文ニ云予  
 久シク汝等カ業体ヲ察ルニ抑何時ノ頃ヨリカ世ニ行  
 ハレ其名ハ説教祭文ト唱ヘ其姿ハ異俗ノ風儀ヲ專ト  
 シ右ニ短畧ナル釋杖アリ左ニ小形ナル螺貝アリ彼ノ  
 修驗者ニ彷彿トシテ音声モ亦兄タリ難ク身タリ難シ  
 常ニ村落ヲ徘徊スルニ娥眉誇顔セル妻妾ノ如キ婦女  
 又ハ晴漢ノ味央生一二生若シクハ三四生ヲ引キ寛々

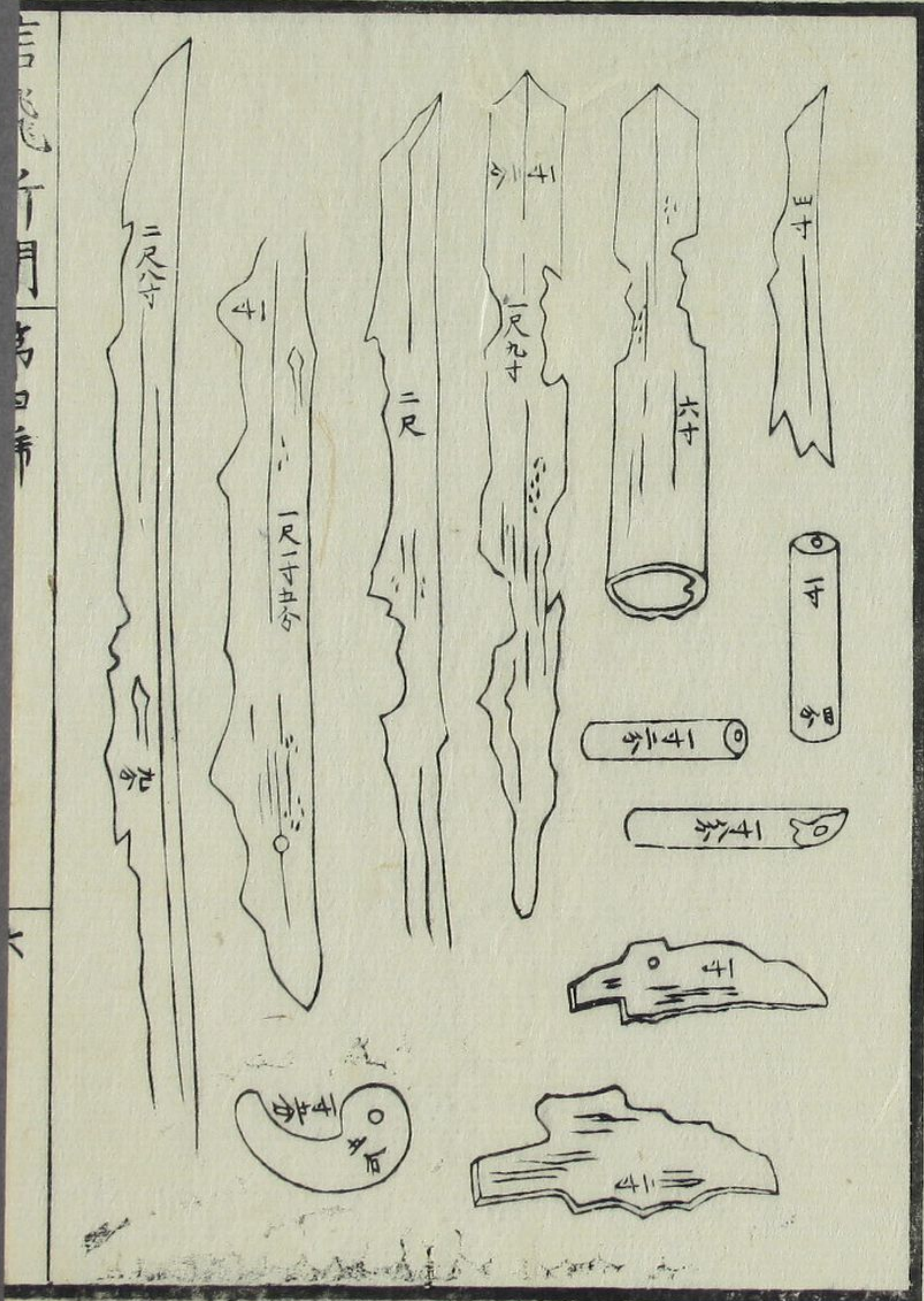
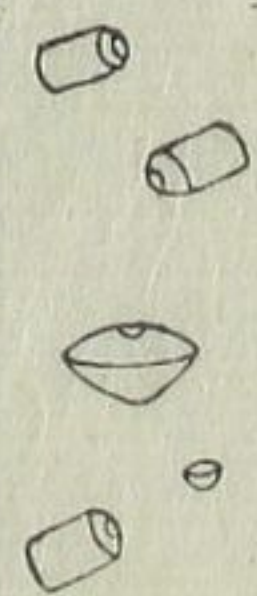
ト連歩シ來テ門前ニ立ち天性ノ清音ヲ汚シ怪ムヘキ  
 ノ吐血声ヲ鳴ラシ喋々シク曰フ諸事ノ利益ト予也ヲ  
 聞ニ思ヒズ一片ノ孔方ヲ投与シタ、耳目ヲ壅閉セサ  
 ルノミ適、僻邑ノ土人ニ於テ然ラサル者アリ只管ニ也  
 ヲ好ミ囊中為メニ惜マス財ヲ出シテ席上ニ迎ヘ合璧  
 隣戸同意シ來リ也ヲ聞テ哭者アリ泣者アリ知ラス識  
 ラス光陰ヲ費ヤスモノ故舉スヘカラス其誦文スル所  
 ノモノハ何ソヤ八百屋於七ノ戀暴ニ於ケル小栗判官  
 ノ餓鬼疾ニ於ケル是皆笑フヘキノ甚キニシテ祭文ノ  
 唱何ニカアル其弊害愚郎愚女ヲシテ放蕩不羈タラシ



ムルニ至ル今文明日進ノ時ニ當リ此際汝等断然旧弊ヲ洗除セスンハ其罪何ソ遜ルニ途アラン依テ以テ速ニ悔悟心ヲ發シ皇國人民ノ業道ヲ勤メテ以テ國恩ニ報ルノ基ニ能々着意セヨヤ

○筑摩郡蟻ヶ寄村農大澤庄九郎ナルモノ持地ニ昔ヨリ饅頭塚ト字セシ畑アリ或日其辺ヲ鋤キケルニ數莖ノ劔ト數種ノ珠トヲ穿テ出セリ上古ノ物ト見ユレトソノ証ヲ知ラス依テ其カタチヲ模寫シ姑ク博雅ノヒトノ考証ヲ待ツ

如此モノ七十餘アリ



信州新開 第四號



○松本本町四丁目百瀬某ノ下婢之ヤト云者七歳十淺間  
温泉ニ浴シ井筒ト云ル湯舎ニ在リシカ其日モ暮テ一  
泊セント寒サノマ、ニ巨燧ノ中へ炭形山ニ積立テ足  
腰灸リ居タリシガ心地ヨサニ眠氣催シ其俛臥シテ前  
後モ知ラス既ニ夜半モ過ルコ口圓ラサリキ着物ノ裾  
ヨリ燃移リ腰マテ焼ルヲ夢ニモ知ラスアツヤト駭キ  
起ルヤ否ヤ帯ノ結ビニ燃上リアワヤアツヤト狼狽ル  
家内ノ者寐耳ニ聞付ケスワ火事ナラント驅付見レハ  
コハイカニ満身一同裂火トナリ実ニモ不動ノ化身カ  
ト恐ル、ハカリノ形状ナリトヤセンカクヤト思フウ

チ肩ノ上マテ燃上リ詮方ナサニ髪ノ毛取テ引倒シ直  
ニ湯坪へ押込漸ク火ハ消エタレトモ可憐満體一圓燒  
爛レ髪ノ毛マデモ半ハ焦ゲタリ扱テ双抱医療尽スト  
虽何カハ以テタマルヘキ惣身次第ニ腫臃レ食モ藥モ  
不通トナリ終ニ黄泉ノ客トハナリ又嗚呼方今普天率  
土人民保護ノ御徳澤ヲ蒙ラサル者ナキニ斯ル禍ヒニ  
罹リ一命ヲ損セシハ実ニ愁傷スヘキナリ併シナガラ  
世間凡火ヲ失スル者多クハ予断不繋ノ怠惰ニ出ルト  
虽モ此女ニ於ケル疑ニ駭臥蛇睡ノ放心ヨリ畢ニコノ  
災害ヲ招キシハ何ソヤ恐ルヘシ慎ムヘシ夫レ前車ノ



覆ル後車宜シク警顧スヘキ所ナリ

○筑摩郡小曾部村農新倉治左工門長壽ニシテ内外子孫蕃茂タグヒ稀ナルニ付左ニ記ス

新倉治左工門

外男子四人

妻

九十二歳

み

七

六十五歳

長男

新倉傳内

九十歳

六十二歳

六十八歳

五十六歳

女子一人

四十六歳

孫廿七人

七十二歳

曾孫廿八人

玄孫八人

○先頃松本正行寺ニオイトテ中講議堀觀解ト云僧説教有之右聽衆ノ中ニ中町万屋久四郎ナルモノ娘母ノ奉勤平日心ニ恊ハズ既ニ其筋へ申出ント思居タル折柄説教中天理人道ノ條話ヲ聞テ人倫ノ大道忠孝ニ極ルヲ知テ従前ノ念氷解シ其後一家和睦セシト少嗚呼一日ノ説教此母子ヲシテ不慈不孝ノ名ヲ免カレシメシハ其功亦大ナルカナ

○嘗管下木曾山中ノ村落ヲ徘徊シタル竟僧坊主アリ土民ニ魔法ヲ傳ヘント揚言シ若干ノ財ヲ貪リ且云ク人能糞ヲ食ヒ我教ニ従フトキハ百事意ノ如クナルベ



シト愚民之ヲ信ニ相率ヒテ入糞ヲ食ヒタル由既ニ官  
廳聞ニ達シ捨置ヘキニアラサレハ捕亡ヲ向ケテ忍チ  
捕縛シ當時禁獄中ナリ

○當縣貫屬飯田住居安藤欽一郎母キクナルモノ紡績  
ノ餘資ヲ以テ学校費用ノ内工金若干ヲ調達セシニヨ  
リ縣廳ソノ奇特ヲ賞譽アリタリ

信飛新聞 第四號 終

凡新聞ハ公告鄙語ヲ旁搜シ奇事妙談ヲ蒐輯シ以テ讀者ノ  
知識ヲ開廣スルヲ要ス故ニ博ク有志ノ補助ヲ得ルニアラサレハ  
所謂井蛙ノ見ヲ免レカタシ伏シテ乞フ四方ノ君子公私トナク  
奇事新説ノ無根寓言ナラサルモノヲ得玉ハ、時日姓名居所ホ  
ヲ具載シ速ニ會社發兌所最寄賣所ノ内へ寄送シテ吾  
輩耳目ノ及ハサル所ヲ助ケ玉ハシコトヲ

但一切賣買ノ私メ其外何事ニヨラス望ニヨリテ出板スル  
事件ハ行價五錢ツ、ノ割合ニテ御引受イタシ候



本局

發兌所

信州松本中町

知新社

同所

青雲堂

賣 弘 所

東京淺草

日報社

同

信州長野

葛屋伴五郎

同

小榊屋喜太郎

同上田

柏屋惣兵衛

信州飯田

木下文藏

同

高遠北原吉兵衛

同上諏方

湖月堂

同大町

筒井要藏

飛州高山

泷屋重兵衛